

Web 発注ブックタイプアルバムの紹介

保有している写真を書店で見ることの出来る写真集のような形にするのは高価で手が出なかったものが、デジタル最新技術による少部数対応印刷技術とインターネットだから出来る販売のあり方の普及によって最近では安価に発注出来るようになってきました。下の画像は最近私が作成したものの一部です。贈って手元にないものもあるし、1年がかりで作成中のものもあります。どのメーカーのものを使うかで作成方法が異なることから、今回の講座では作成演習は行いませんが、どのメーカーも作成方法を分かり易く解説していますので手掛け易いと思います。



ブックタイプアルバムの良さは次のようなことです。

- ◆ 薄いので場所を取らない、外部持ち出し容易
- ◆ 背表紙又は表表紙タイトルから見たいものをすぐに取り出せる
- ◆ パラパラッとめくって捜せる
- ◆ 写真の説明・解説が豊富（作成時に書き込み易いから）
- ◆ 文章主体にすることも可能
- ◆ 増刷容易（データをサーバーに保存するタイプは保存期限あり）

ブックタイプアルバムは写真配置方法から次ぎのように分類出来ます。

- A) 1頁1枚、説明文入らない。超簡単、SD カードを差し込むだけなどと説明しているのはこの形。CD ケースや単行本サイズが多い。
- B) 1頁n枚、説明文入らない。例えば1頁に16枚、全頁同じ枚数。
- C) 1頁毎に写真配置をパターンから選べる、パターンによって説明文文字数違う。
- D) 写真配置、説明文文字数全て自由

アルバム作成ソフトの形からは次のように分類出来ます。

- イ) ソフトダウンロードなし。データ保存もサイト側に。
- ロ) ソフトダウンロード。データ保存もPCに。
- ハ) 自由。データ提示があれば印刷しますというもの。

仕上がりの綺麗さは写真プリントと同じ方式による銀塩式が綺麗ですが、ブック形式にな

ると1枚の写真をジット眺める形ではなく、一連の写真と説明文とその背景にあるものを見ることになるためでしょう、印刷製版のもので十分に満足出来ます。38冊作成した人の[ブログ](#)でも銀塩式が必ずしも高順位ではなく、ソフトの作成機能・自由度やテンプレートから出来上がるブックとして評価（尺度は価格・品質・自由度・簡単）していることが分かります。

印刷でも紙質・紙厚み・コーティング・製本によって見栄えは大きく違ってきますが、それは予算との相談と云うことになります。

代表的なフォトアルバム分類

名称もしくはメーカー名	写真配置				ソフト			銀塩
	1頁1枚	1頁n枚	パターン	自由	サイト	DR	自由	
キタムラ	○	○	○		○	○		
フジフィルム	○	○	○		○	○		○
MyBook			○	○		○		
DreamPage			○		○			
オートアルバム		○			○			
コダック				○		○		
フェルアルバム			○		○			
P-Book （以前講座で使用）			○			○		○
楽天写真館			○			○		
オンデマンド-P							○	
MyBooks.jp	ブログを電子書籍→Book				○			

パターン配置が可能であれば1頁1枚もn枚も可能ですが、アルバム全体に対して1頁1枚などの専用配置機能があるもののみ○を付けています。

それぞれリンクを貼っていますのでサイトを見てみましょう！

DreamPage とオートアルバムはクーポンサイト(グルーポン、ポンパレ)に50%~60%OFFが時々載り、タイミング良く共通割引チケットでも購入しておけば実質70%OFFと云うこともあります。

全体に云えることは写真配置&文章記入自由なもの少なく、パターンを利用する簡単作成のものが多くことです。絶対数としてはパソコンが得意ではない人が多く、この人達を対象にしなければ商売が成立しないことからそうなっているのでしょう。

これ以外にも沢山のメーカーがあります。前ページ紹介のブログには 18 社の比較が載っていますのでご自分の尺度で使用するメーカーを選んで下さい。

この中での異端児はオンデマンド-P です。アルバムメーカーではありません。印刷屋です。最近作る人の多くなった自分史などの少部数印刷を得意とし、且つ、低価格で提供しているところです。印刷屋ですから印刷原稿の面倒はみません、全て注文者が準備する必要がありパソコン中上級者向けと云うことになりませんが、Word/Excel/PowerPoint 原稿でも受け付ける特徴があります。一番良いのは Adobe の InDesign で原稿を作ることですがソフトが高価過ぎる欠点があります。30 日間は無料で使えますので、その期間に作れる方は試してみると良いでしょう、ただし、別途教本を購入しておかないと使い方は分からない。カタログ・雑誌の原稿用にプロ用が使うものなので機能が多く複雑です。

もう一つの MyBooks.jp も通常のアルバムメーカーではなく、ブログ製本サービス屋です。ブログはホームページと異なり作者の手元に記事が残りますので、内容のあるブログを書いている人には有り難いサービスです（対象は本人のブログだけです）。最初に画像に載せた表紙に足形のあるアルバムはこれを利用して作成したものです。作り方にもよるのですが、出来上がったものはアルバムと云うより本(Book)そのものであり、1 頁あたり単価もここが一番安く出来上がるようです。また、ブログを持っていなくても MyBookEditor を使って直接原稿を作成することも可能ですから、単行本サイズでも良い場合はアルバムでも自分史でも利用価値はありそうです。

現在、私が凝っているのは下記のような文章の多いアルバム。

